

黒潮

和歌山県看護協会 会報

第150号

令和2年1月発行



紀南看護専門学校 ▶ < My School >
(9 ページ掲載)

CONTENTS

- | | | | |
|-----------------------------------|-----|---------------------------|----|
| ・年頭のご挨拶 | 2 | ・プレゼント | 9 |
| ・ナース章を受章して | 3~4 | ・令和元年度第1回施設会員代表者会開催 | 10 |
| ・地域連携のコーナー | 5 | ・和歌山県病院協会学術大会のシンポジウムに参加して | 10 |
| ・医療安全数珠つなぎ | 5 | ・再就業促進研修「ナースの輝く人生応援交流会」開催 | 10 |
| ・訪問看護ステーションだより | 5 | ・今西 宏行医務課長に要望 | 11 |
| ・非がん疾患の緩和ケアへの取り組み
(トピックス 2019) | 6~7 | ・日本看護協会「奨学金のご案内」 | 11 |
| ・リレーエッセイ 友達の輪 | 8 | ・選挙管理委員会からのお知らせ | 12 |
| ・男の時短料理 | 8 | ・和歌山県看護協会研修受講料変更のお知らせ | 12 |
| ・My School | 9 | ・和歌山県看護協会の動き | 12 |



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 和歌山県看護協会

和歌山県看護協会会員数

令和元年12月12日現在 登録者数

会員総数	6,221名
名誉会員	2名
保健師	142名
助産師	231名
看護師	5,687名
准看護師	159名

発行所 公益社団法人 和歌山県看護協会

発行人 古川 紀子

〒642-0017 海南市南赤坂17番地 TEL.073-483-1005 FAX.073-483-1266
<http://www.wakayama-kangokyokai.or.jp>

年頭のご挨拶

令和2年 新たな年を迎えて

公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 古川 紀子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろから和歌山県看護協会の事業推進にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また昨年各地で多くおきた台風や水害で被災されました皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

今年は東京オリンピック、パラリンピックの開催年であるとともに、ナイチンゲール生誕200年の年でもあります。日本看護協会と日本看護連盟は、「看護の力で健康な社会を！」を合言葉に「Nursing Now」キャンペーンを実施しており、和歌山県看護協会も、看護職が社会に求められる役割が発揮できるよう取り組んでいるところです。

さて、2025年まであと少しとなりました。急激な少子高齢社会に向け、県民すべての願いである、健やかに生まれ・育ち、住み慣れた地域でその人らしくいきいきと安心して生活できるために、「治す医療」から「治し支える医療」という地域包括ケア体制の構築が進められています。

6,200人を超える会員を有する看護職能団体として、保健・医療・福祉等のあらゆる場面で活躍する看護職が、其々の役割を主体的に発揮できるように、必要な施策をタイムリーに取り組んでまいりたいと思います。

令和元年9月30日に厚生労働省から、「医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会から中間とりまとめ（案）」が公表されました。

この推計（案）において、和歌山県では依然看護職員の不足の状態が続くと危惧しております。今後も、看護職の働く環境が少しでも改善され、今働いている場所で継続して働き続けられるよう、ナースセンターを看護職確保・定着の総合拠点としてこれからも役割を発揮してまいります。

今年も、和歌山県看護協会の会員の皆様の看護への熱い思いを結集し、看護協会の使命である、①教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質向上を図る ②看護職が生涯を通して安心して働き続けられる環境づくりの推進 ③人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る を念頭に置き、会員の皆様と共に更なる看護の役割を発揮していきたいと考えております。皆様の一層のご支援ご協力をお願いいたします。





***** ナース章を受章して *****

和歌山県立医科大学保健看護学部 前馬 理恵

この度の思いがけないお話に、まずは現場でご活躍されている看護職の皆様が多い中、大変恐縮に存じますとともに、先輩や同僚、後輩の皆様へ深く感謝申し上げます。

先日、受章式に参加するため、県庁本館の重厚な石段を登りながら、入職時にタイムスリップした感覚に陥りました。

今までの仕事を振り返ると、赤ちゃんからお年寄りまですべての人々を対象に、住民の方々と共により良い地域づくりを目指し、働く喜びを感じながら保健師することができました。これも住民の皆様からの力のおかげと深く感謝しています。そして今は、未来の看護職、学生や卒業生から元気の源をいただき、もう少しの間、役割を果たすべく、頑張ろうと心新たに致しました。

湯浅保健所 松下 津也子

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り、身に余る光栄に存じます。ご推薦くださいました関係者の皆様へ心からお礼申し上げます。

私が保健師として、今日まで勤めることができたのも、よき先輩、よき同僚に恵まれ、市町村保健師の方々や関係機関、地域住民の皆様方に支えられ育てていただいたおかげと

感謝しております。

めまぐるしく変化する社会情勢の中、様々な課題に取り組み、皆様方に支えられながら健康な地域づくりを目指してまいりましたことで、多くのことを学ばせていただきました。

今後も微力ながら地域保健に関わっていきたく存じますので、ご指導の程、よろしく願い申し上げます。本当にありがとうございました。

紀南病院 坂本 裕美子

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り身に余る光栄に存じます。ご推薦くださいました関係者の皆様をはじめ、これまで温かくご指導ご支援くださいました上司や同僚、後輩の皆様へ心からお礼申し上げます。

入職後 36 年間、紀南病院と紀南看護専門学校にて助産師・

看護師・専任教員として勤務し、母親となる過程や看護学生、新人看護師等の支援を通じて、自身も成長させていただいたと感謝しております。

今後も地域の皆様に信頼される安全で質の高い医療・看護の提供を目指し、それらを担う感性豊かな人材を育成すべく日々精進してまいります。なお一層のご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

和歌山県立医科大学附属病院 塩路 有理

この度、栄えある「和歌山県ナース章」を賜り、身に余る光栄に存じます。ご推薦いただきました関係者の皆様へ心からお礼を申し上げます。また、これまでご指導をいただきました諸先輩方をはじめ同僚や家族に支えられて、看護の道を歩み続けることができましたことを心より感謝申し上げます。

助産師となって 37 年、和歌山県立医科大学附属病院に勤務し、教育の場にも身をおいした時期もありましたが、医療の現場中心に過ごしてまいりました。

今後は、高齢化が進む社会の中で、国が進める「地域包括ケアシステム」の中で急性期病院の果たす役割を考え、地域の医療機関との連携強化をはかってまいりたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

奥村マタニティクリニック 岸田 典子

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り大変光栄に存じます。ご推薦いただきました関係者の皆様をはじめ、これまでご指導、ご支援下さいました上司や同僚、後輩の皆様にご心からお礼申し上げます。

助産師として 33 年、2000 人余りの生命の誕生に立ち会わせていただき沢山の学びと喜びを頂きました。これは私の

宝物です。

令和の時代に入り、医療は益々進歩し、高度医療に対応できるスキルを磨くべく研鑽に努めるのはもちろんですが、太古の昔から変わらない生命の誕生に寄り添い、新しい命が大切に育まれていくよう支援していきたいと思います。今後も人間力を磨き、人と人のご縁を大切に助産師として日々精進してまいります。

ありがとうございました。

公益社団法人和歌山県病院協会立和歌山看護専門学校 柑本 富美

この度は栄えある和歌山県ナース章を賜り、身に余る光栄でございます。ご推薦いただきました関係者の皆様にご心からお礼申し上げます。また、これまでご指導いただきました諸先輩方をはじめ同僚や周りの方々に支えられて、看護の仕事を続けることができました。

県外で看護師教育を受け、県内の病院で看護師としてスタートを切り 42 年。臨床と教育の場で、多くの方々との出会いが看護職者としての自分を育てていただきました。多様な学生と共に学び、知識・技術はもとより「コツコツ努力する姿勢」「誠実さ」の人づくりから未来を担う看護者を育てることに力を注いでいきたいと思います。今後ともご指導よろしくお願いいたします。

日本赤十字社和歌山医療センター 奥山 加津子

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り身に余る光栄に存じます。ご推薦下さいました関係者の皆様にご心から御礼申し上げますと共にこれまでご指導、ご支援下さった先輩、同僚、友人、後輩、そして家族のお蔭であると感謝の気持ちでいっぱいです。

和歌山赤十字看護専門学校を卒業して以来、日本赤十字社和歌山医療センターで勤務させていただきました。時代とともに医療・看護の技術も進歩してまいりました。しかし、看護の心、赤十字の心である「人のいのちと健康・尊厳を守る」ことは変わりません。これからも一人一人に寄添えるように努力し、後輩に繋いでいきたいと思います。

医療法人千徳会 桜ヶ丘病院 濱 真理子

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り、身に余る光栄です。ご推薦いただきました関係者の皆様方に深く感謝申し上げます。今日まで導いてくださったよき上司、支えてくださった同僚・後輩に恵まれたおかげとっております。

看護師人生の中、色々な患者さんから教えを請い、思い出も多くいただきました。中でも「働けることに感謝しなさい」と患者さんが言われた言葉が忘れられません。今回の受章を励みにすべての方に感謝の気持ちを忘れずに、少しでもお役に立てる仕事をしていきたいと思います。これからもご指導のほど、よろしくお願いいたします。

社会福祉法人光栄会 白水園 並松 睦世

今回、表彰いただきましたこと、とても栄誉あることと感動しています。また、多くの方々に指導していただき、支援していただけたからこそ、この賞がいただけたものと感謝しております。

長年の病院勤務から、5 年前に福祉の施設勤務となりましたが、医療で培った経験、知識を福祉の場で生かし、今後も医療と介護の連携を深めて行きます。

この賞を励みに、今後も看護職、介護職の後進育成に力を注いで頑張っていきます。

この度は、本当にありがとうございました。

社会医療法人貴志川リハビリテーション病院 大久保 まさ子

この度は、栄えある和歌山県ナース章を賜り、身に余る光栄でございます。ご推薦頂きました関係者の皆様をはじめ、これまでご指導、ご支援頂きました皆様にご心から感謝申し上げます。私の看護の原点はリハビリテーションであり、「看護は出

会ったときから始まる」がモットーでした。日々の対象者との出会いが、ご縁となり、今の自分を成長させてくれました。

今回の受章は、看護師としての使命をさらに邁進せよとの事と認識いたします。協会の使命である、県民の健康な生活実現に向けて、一層の努力を重ねて参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

和歌山労災病院 岩橋 佳代

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り身に余る光栄であります。ご推薦くださいました方に心からお礼申し上げます。和歌山労災病院で看護師として 35 年間務めさせていただいたのは、支えて頂いた上司や同僚の方、コメディカルの皆さんのおかげであると感謝しております。

日々大きく変わっていく医療の中で、看護の現場で必要とされる看護師への看護教育に長年携わってきました。看護職を取り巻く環境は厳しいものがありますが、その中でも看護は楽しいと実感できるような環境で働ける看護師を今後も育成できればと考えています。

今後みなさんの期待に応えられるよう、さらに研鑽を重ねて努力していきたい所存であります。

地域連携のコーナー

恵友病院 地域連携室

南方 知春



当院は一般病床 42 床、地域包括ケア病床 8 床の在宅療養支援病院です。

入院患者数は月平均 60 人で、外来からの入院や救急入院のほか、三次病院など他の急性期病院からのリハビリ、在宅復帰目的の転院もあります。

地域連携室は看護師 2 名、社会福祉士 1 名を配置しており、主な業務は入退院支援です。

入院患者の多くが 80 ～ 90 歳の高齢者で、入退院支援加算でいうところの「退院困難な要因を有している患者」に該当しますが、入院期間や型にとらわれない、患者や家族の思いに添った支援を心がけています。

～例えば～

- 自宅復帰が望みなら、入院が長期化しても目標とする ADL が獲得できるまでリハビリを行い、セラピストやケアマネージャーと自宅を訪問し療養環境や動線の確認を行ったのち、介護サービスを調整し退院へとつなげます。

- ゴミ屋敷と化した自宅への復帰が望みなら、事務長や看護部長までも借り出して片づけから粗大ゴミの廃棄まで行い退院へとつなげます。

- 予後不良で自宅での看取りが望みなら、訪問診療や訪問看護など看取りの体制を整えるとともに、自分たちも訪問し患者の最期を見届けます。

患者の思いを尊重すべきか、家族の思いを優先すべきか…時に悩むこともありますが、民間ならではの柔軟な対応力を生かし、患者や家族にできる精一杯の支援を行っています。

私たち地域連携室が自分たちの思いのままにのびのびと患者に支援できるのは、理解し協力してくれる医師や看護師ほか多職種の仲間がいるからです。良き仲間を支えられていることに感謝し、これからも患者や家族の思いに添った支援をしていきたいと思います。

医療安全

数珠つなぎ



和歌山県立 こころの医療センター

田中 秀之

当センターではインシデントレポートの約 3 割強が「転倒・転落」で占めています。

原因として向精神薬の影響で、夜間および明け方のリスクが高い現状があります。

対策として衝撃緩衝マットや離床センサーなどの器具を活用、5S 活動の実施と啓発をすすめ重症化の防止と転倒転落を起こしにくい環境づくりに取り組んでいます。

今後も患者さんの安心と安全への取り組みを継続していきたいです。

次回号に紹介させていただく方は、
社会福祉法人 恩賜財団 済生会有田病院
中尾 佳代 様 です

訪問看護 ステーション だより



橋本市訪問看護ステーション

管理者 柏谷 恵子

橋本市訪問看護ステーションは、橋本市小峰台の橋本市市民病院に事業所を構え運営しています。平成 12 年から居宅介護支援事業も展開し、利用者や患者の思いを大切にしながら日々の看護実践に励んでいます。看護師 5 人、助産師 1 人、ケアマネージャー 1 人、事務長 1 人、事務員 2 人の計 10 人のスタッフで約 60 人の 0 歳児～高齢者を対象に 24 時間体制の看護を実践しています。

看護職経験年数 20 年以上のベテラン看護師が利用者・ご家族に寄り添い、在宅療養が利用者・ご家族にとって貴重な満足感のある体験となる様、きめ細やかな配慮と積極的な介入を心がけています。

ご家族からの「訪問看護のおかげで心強かった」という声とともに「在宅でこんな支援が受けられるとは知らなかった」という声も聞かれます。訪問看護師の役割として医療連携を推進し、訪問看護をもっと広める役割も担っていることを痛感しています。

今後もっと需要が広がる在宅分野で Nursing Now を掲げ、取り組んでいきます。

非がん疾患の緩和ケアへの取り組み

～ つらさを聴き理解することの大切さ ～

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 緩和ケア認定看護師

山本 真由

日本における緩和ケアは、がん患者を中心に導入され発展してきました。しかし、WHO による緩和ケアの定義では、緩和ケアの対象はがん患者だけではなく、「生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者とその家族」とされています。平成 30 年度の診療報酬改定では、緩和ケア診療の対象に、末期心不全の患者が追加され、非がん疾患患者への緩和ケアは広がりを見せています。

緩和ケアの定義 (WHO 2002 年)

緩和ケアとは、生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者とその家族の、痛みやその他の身体的・心理社会的・スピリチュアルな問題を早期に見出し、的確に評価を行い対応することで、苦痛を予防し和らげることを通して、QOL を向上させるアプローチである。

当院は、高齢化率 36%の町内にある地域中核病院です。高齢化に伴い、循環器系・呼吸器系（肺炎や慢性閉塞性肺疾患）・脳神経系（パーキンソン病や認知症）疾患をもつ患者が多く入院しています。

私が所属する緩和ケアチームは、がん患者だけではなく、非がん疾患患者もケアの対象としていますが、まだまだ緩和ケアという言葉は「がん患者に対するもの」「麻薬による痛みの緩和」というイメージが強いのが現状です。

図 1 のように、がんでは余命がある程度予測できるのに対し、非がん性呼吸器疾患や心不全では、増悪と軽快を繰り返しつつ、一気に死の転帰をたどることが多く、個々の症例によっても異なるため、どの時点で緩和ケアを提供する

のかが難しく、判断に迷うこともあります。そんな時は、医師・看護師・薬剤師・リハビリセラピスト・臨床心理士などの多職種で話し合い、患者さんにとっての「今でしょ！」を考えています。

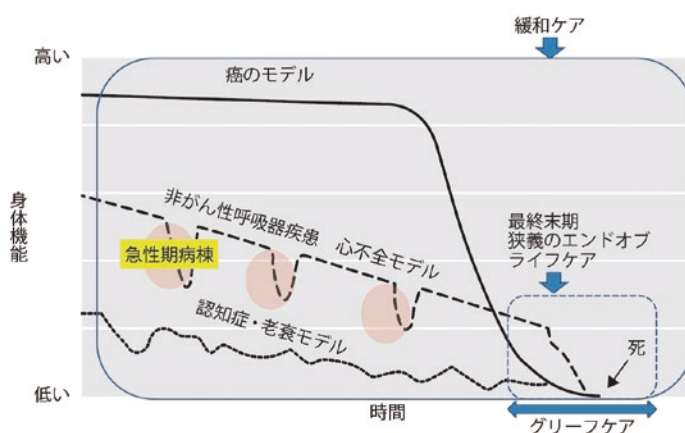


図 1 各疾患での終末期の疾患軌道とケア（文献 1 より）

文献 1 津田徹, 平原左斗志編: 非がん性呼吸器疾患の緩和ケア. 南山堂, 2017.

事例紹介

非がん疾患患者さんへの緩和ケアの実際として、 多職種で関わった事例をご紹介します。

A さん、70 歳代の女性、病名は筋委縮性側索硬化症です。上肢の挙上困難をきっかけに発症し、球麻痺による嚥下困難が出現し胃瘻を造設しました。肺炎を契機に呼吸困難感の増強と、ADL 低下をきたしたため入院となりました。

呼吸機能の低下が著しく、非侵襲的陽圧換気療法を開始しましたが、呼吸器との同期が難しく、また頸部から背部にかけての疼痛が強く夜間の不眠が続いていました。涙を流していただちや不安を訴える毎日が続き、緩和ケアチームに介入依頼がありました。

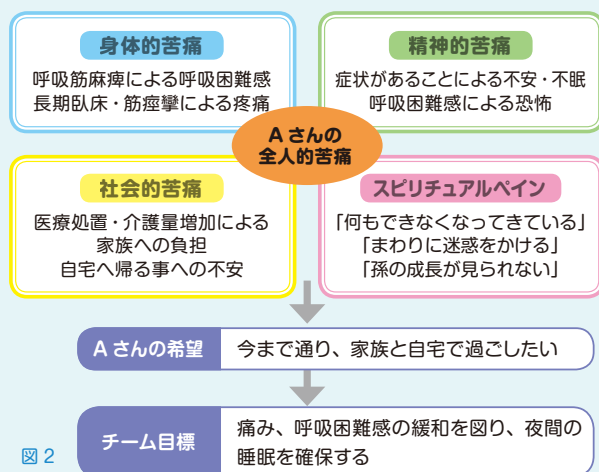


図 2

まず、Aさんの思いを聴くことから始めました。Aさんは、症状があることによって、自分でもコントロールできない恐怖や不安が強いことや、自分の存在が家族の負担になっているため、生きる自信を無くしているという思いを話しました。つらさと同時にAさんは、お孫さんが大好きで、孫の成長を見守ることが楽しみだということもわかりました。Aさんの苦痛を(図2)のように整理し、1つ1つの問題を解決していくことにしました。

多職種カンファレンスを行い、身体症状緩和のために【緩和ケアチームによる薬剤調整】【リハビリセラピスト・看護師・家族による非薬物療法(温電法・マッサージ)】を実施しました。

また、不安や恐怖が大きいと考え、【緩和ケアチームによる睡眠の薬剤調整】【臨床心理士による傾聴および精神症状のアセスメント】【1人になる時間



◀ 患者さんから、体や気持ちのつらさを聞きます。

▼ 患者さんから得た情報をもとに、多職種でカンファレンスを行います。



が少なくなるように看護師・家族・リハビリで時間を調整してケアにあたる】ことにしました。これらのケアを実践する中でAさんは、つらさを表出しながらも周囲への感謝の気持ちを話し、穏やかに過ごす時間が増えました。

どのような疾患の患者であっても、まずは思いや希望を「聴くこと」が大切です。そして、その希望を叶えるために、生活の支障になっている身体的症状・精神的症状・心理社会的問題を注意深く観察し、把握することから緩和ケアは始まります。

非がん疾患患者への緩和ケアのバリエーションとしては、医療者が緩和ケアを提供する時期に迷うことにあります。しかし、疾患によるつらさはがん患者に限ったものではありません。つらさを抱えた人がいれば、迷わずみんなで話し合い、緩和ケアを提供していけるようになれば良いと思います。

患者さん・家族の思いや気持ちを意図的に「聴く」スキル

感情表出を促進するコミュニケーションスキル

NURSEのご紹介

患者さんの悩みやニーズを的確に把握するのに適しています。また、思うように自分の考えをまとめられない患者さんや、治療に納得していない家族とのやりとりなど、さまざまな場面で活用できます。

N	Naming 命名	患者から表出された感情に名前をつけ、受け入れていることを表明する。患者の話をよく聴いており、感情を適切に認識したというメッセージを送る。	「それはほんとうに心配ですね」 「それは本当になかないことですね」 「そのことについて腹立たしく感じたのですね」
U	Understanding 理解	患者が話す感情的な反応について、医療者がそのことは理解できると表明する。患者の感情は正当化され、受け入れられ、妥当なものとされる。	「そのようなことがあったら、私もそう思います」 「そのような状況におかれたら、皆さんそう思いますよ」 「あなたがつらいのも当然のことだと思います」
R	Respecting 承認	患者の感情に尊敬の意を表す、1つの感情に特化するのではなく、その思いや行動を心から承認する。	「よく頑張られましたね」 「そんな風に思われるなんてすごいですね」 「あなたが〇〇〇していることは素晴らしいことですよ」
S	Supporting 支持	患者の状況に理解を示し、支持するための意欲とともに、協力して問題に向かおうと思っていることを表明する。	「いつでもそばにいますよ」 「できる限りの方法でお手伝いしますよ」 「みんなで一緒に考えていきましょう」
E	Exploring 探索	患者にとって起こっている状況を整理し、それが患者にとってどのような意味をもつのかを明確にしていく。	「いま、どのようなお気持ちですか」 「もっと詳しく教えていただけませんか」 「ご心配なことをお話しいただけませんか」

リレーエッセイ

友達の輪

輪

Vol.63

海南医療センター 浅尾 貴哉

看護師 4 年目。今年から新人看護師のプリセプターをさせて頂き、指導・教育と共に自己の看護を振り返る機会となっています。プリセプティが持っている看護観を尊重し、何より「看護が楽しい、看護師になって良かった」と思ってもらえるよう、看護の素晴らしさを共有できる関わりを心がけています。

また、看護師 4 年目としてのメンバーシップも求められます。病院・病棟の目標達成に貢献できるよう、自己啓発に努めていきます。



今回は、こころの医療センター
馮 知子(ひょうともこ)さん
をご紹介します。

男の時短料理



材 料 4 人前

- ひき肉 …………… 500g
- 塩コショウ …… 少々
- 焼肉のたれ …… 大さじ 2 杯
- マヨネーズ …… 大さじ 2 杯
- ケチャップ …… 大さじ 2 杯
- トンカツソース …… 大さじ 2 杯
- バター …………… 大さじ 1 杯

第 12 回 「ハンバーグ」

新宮市立医療センター 川口 智洋

作るのが面倒な料理、第 1 位のハンバーグが 10 分で出来るレシピをご紹介します。

作り方

- ① ポリ袋にひき肉を入れ、塩コショウ、焼肉のたれ、マヨネーズを加え、よく揉みます。
- ② マヨネーズは卵で出来ていて、焼肉のたれには玉ねぎが入っているのでこれで代用します。
- ③ 空気をよく抜いて型を整え、油をひいたフライパンで両面を蒸し焼きにします。
- ④ ケチャップとトンカツソース、バターを加えます。
- ⑤ お好きな野菜を添えて出来上がりです。

包丁も使わず、ポリ袋を使用することで、洗い物が少なく済みます。

東洋羽毛の 無料!! コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせて頂きます



0120-88-2104

東洋羽毛関西販売株式会社

お気軽に御利用ください。



片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を
置かせて頂いております。ご購入にも応じます。

My School

紀南看護専門学校

副学校長 楠本 素代

紀南看護専門学校は、ナショナル・トラスト運動日本第1号である天神崎や、世界遺産である熊野古道への入り口となる田辺市にあります。近くには、パンダで有名なアドベンチャーワールドがあります。

本校は、1953年（昭和28年）に紀南病院付属高等看護学院3年課程として開設されました。開設当時の学生数は15名だったと聞いています。現在は、紀南看護専門学校と校名を変更し、学生数もクラス40名に増えました。学校が開設され、既に半世紀以上が経過していますが、校舎は2017年（平成29年）に紀南病院の敷地内に新築移転しました。それまでは、たくさん雨が降ると校舎内でも濡れる（雨漏り）心配がありましたが、今では実習病院である紀南病院まで屋根もつき、雨にも濡れず歩いて行くことができます。また実習室や情報処理室、図書室なども充実し、放課後や休暇中にも学習や技術練習に励む学生の姿が多くみられるようになりました。



学校移転と共に校章も新しくなりました。3つのろうそくが建てられる燭台の周りをマオランの葉が取り囲んでいます。（マオランに見えないかもしれませんが…）このマオランは、前の紀南看護専門学校にもありました。マオランの花言葉は「素直」人を強く正しく聡明にする。という意味があります。マオランに込められた思いと、ナイチンゲールから受け継いだ看護の希望の灯りを受け継ぎ、『看護者として、病と向き合う患者さんの気持ちに素直な心で寄り添い、やさしく照らす希望の灯火となる』という思いがこもっています。この思いを忘れず、看護に必要な基礎知識・技術・態度を教授し、社会に貢献できる看護実践者を育成することを教育目標としています。地域・社会に貢献できるよりよい看護実践者となるべく、学生・教員共に日々研鑽を重ねています。

学生の声

2学年 岩本 和真



学校では、環境が整った校舎で看護師になるために必要な知識・技術態度を習得するために日々学習に取り組んでいます。

授業以外にも様々な活動をしています。自治会が中心となり行う歓迎会や球技大会などでは、クラス内・学校内の交流を深めています。また、11月に行われる学校祭では、各学年が協力し合い学校祭を作り上げています。地域の高校や実習施設からも野菜やお菓子などを出品していただき、地域の方との交流をはかっています。

第35回

プレゼント!

はがきに ①氏名 ②会員番号 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤勤務先名 ⑥本紙へのご意見・ご要望を明記の上、1月31日（金）までにお送りください。

（消印有効・1人1通のみ）

抽選の上、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

宛先 〒642-0017 海南市南赤坂17

和歌山県看護協会 「1月号プレゼント」係



「足まくら」

または

「クオカード」

1,000円分

5名様に!

どちらか1つ
当たります!

プレゼント
応募者の
声

● いつも楽しみに見せていただいています。他の病院の方の活動を見て頑張ろうと思えます。

令和元年度第1回施設会員代表者を 開催しました。

日 時：令和元年11月2日（土）

講 師：坂本 すが先生（東京医療保健大学 / 大学院 副学長・前日本看護協会会長）

演 題：「これからの看護マネジメント ～次世代の育成～」

参加者：90名

《参加者の声》

- ・ すごく自分が今悩んでいることとすごくマッチしていたので、これから少しずつやっていきたいです。
- ・ スタッフと会話して、ビジョンを共有していきたいと思いました。
- ・ 今日の研修を聞いて元気ができました。最近いろいろ悩み、壁に当たって、心が折れそうでした。先生の話聞くだけで、今思っている悩みも簡単に乗り越えられそうな気がします。



和歌山県病院協会学術大会のシンポジウムに参加して



橋本市訪問看護ステーション 看護師 曾和 倫代

令和元年11月3日（日）に、第24回和歌山県病院協会学術大会がホテルアバローム紀の国で開催されました。

今回のシンポジウムテーマは「医療現場での災害対策・防災対策」で、県内6つの職能団体が各専門領域の視点から災害・防災対策について発表しました。災害対策委員として、災害支援ナースの育成・マニュアル作成・合同訓練と受援体制・看護管理者の心のケアについて報告しました。各々「支援体制」に関する内容を中心に意見交換ができました。協会へ「病院が多忙時支援ナースを派遣できるのか」との質問があり、派遣は、登

録ナースの健康状態や家庭環境、施設の繁忙度を判断した上で、派遣にご協力下さいと回答しました。

当県が被災県になることも大いに予測され、各施設で使用できる「受援」を含めたマニュアルを早急に見直し、施設に配布する予定です。CSCAに基づき、災害時は特に横のつながりが大切です。普段から顔の見える関係作りを行い、今後も防災・減災に向けて取り組んで参ります。

再就業促進研修「ナースの輝く人生応援交流会」を開催して



ナースセンター推進委員会委員 亀井 美都子

看護の仕事の多様性を知り、再就業のきっかけづくりをする目的で、12名の看護職の方々と4施設の求人施設の方々に参加していただき標記事業を11月6日（水）に開催しました。

再就業された方の報告では、福島県出身で現在、和歌山市内の宇都宮病院勤務されている石橋百恵様から発表して頂き、ナースセンターより「復職を支援して」の講話を実施しました。続いて趣向を凝らした各施設のプレゼンテーションと個別面談、看護技術コーナーでは約半数の方が採血・点滴の練習をされ好評でした。また参加者同士が交流する姿も見られ、充実した研修会となりました。

委員会では、ライフスタイルに合った職場への復職支援を今後も継続して実施していきます。

今西 宏行医務課長に要望



(今西医務課長に要望書を手渡す会長、副会長、常任理事)

令和元年11月15日(金)に、和歌山県福祉保健部健康局 今西医務課長に和歌山県看護協会の要望書を手渡し、要望内容について説明を行いました。

地域包括ケア推進に向け、複雑化した患者像への対応や、在宅での疾病予防から看取りまでの幅広い支援に対応できる看護師の育成・確保・定着が必要であるため、4点について要望しました。

1. 和歌山県の看護職員確保施策の推進について
2. 特定行為に係る看護師の研修制度受講者への助成枠の拡大について
3. 和歌山県訪問看護支援センターの設置推進について
4. 准看護師試験の委託実施について

日本看護協会「奨学金のご案内」

准看護師の方へ

日本看護協会では、看護師学校養成所2年課程(通信制)進学者を対象にした奨学金制度を設けています。ご活用ください。

対 象 ▶ 2年課程通信制に在籍する准看護師の方(入学許可も含む)

貸与金額 ▶ 年額48万円 または 36万円(任意選択)

貸与期間 ▶ 在学中の1年間 または 2年間

応募条件 ▶ 日本看護協会の会員であること(応募と同時に入会可)
看護師学校養成所2年課程(通信制)に在籍していること
(入学許可も含む)

返還条件 ▶ 無利息(貸与終了の翌年10月から最長4年以内に返還)

特 色

- 無利息・貸与型、最大96万円貸与
年額48万円または36万円を入学後に一括貸与
- 就業先やお住まいの都道府県による限定は一切ありません。
- 他の奨学金や給付金との併用も可能です。
- 貸与修了の翌年10月に返還開始となるため、返還までに時間的余裕があります。

※ 貸与期間終了後も在学中の場合は、返還猶予制度の利用が可能です。

募集時期 【第1期】1月中旬～2月末 【第2期】3月1日～4月末頃

振込時期 【第1期】5月末頃予定 【第2期】7月末頃予定

お申込み

日本看護協会ホームページにて、応募年度の募集要綱(毎年9月頃に翌年度版に更新)をご確認ください。

<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/ninenkatei/>

お問合せ

日本看護協会 奨学金事務局 ☎ (03) 5778-8543



令和2年度役員・推薦委員および 令和3年度日本看護協会代議員・予備代議員への 立候補・推薦について

選挙管理委員会 からのお知らせ

令和2年6月27日（土）に開催する定時総会において、令和2年度役員、推薦委員および令和3年度日本看護協会代議員、予備代議員の選出をします。

立候補される方は、正会員5名以上の推薦を受け、立候補届け出用紙を下記に郵送してください。

【改選役員数と役職など】

1. 理事 10名、
会長1名、副会長1名、専務理事1名、常任理事1名、地区理事5名（伊都、那賀、有田、日高、田辺）、
准看護師理事1名
2. 推薦委員 8名（任期1年）
3. 令和3年度日本看護協会代議員6名、予備代議員6名

【受付期間など】

提出期限：令和2年2月28日（金）必着

立候補届け出用紙は、和歌山県看護協会にあります。必要な方はご連絡ください。

《お問合せ・送付先》

〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂17番地
和歌山県看護協会選挙管理委員長あて（親展）

令和2年度以降の 和歌山県看護協会研修の 受講料変更のお知らせ

昨年10月1日からの消費税増税に伴い、令和2年度から受講料が変わります。

会員・非会員についても、会員とは研修申込締切日までに、令和2年度の年会費の納入が確認された方となります。納入確認が出来ない場合は、非会員価格扱いになることを、ご了承ください。

詳しくは、3月末に送付いたします「令和2年度 教育計画・履修記録」でご確認をお願いします。

和歌山県 看護協会の 動き

令和元年度 第4回理事会

日 時 / 令和元年8月28日（水）
13:00～16:30
場 所 / 看護研修センター 会議室1

I. 【協議事項】

- (1) ナース章の推薦について
- (2) 確認書（欠格事由について）
- (3) その他

II. 【報告事項】

- (1) 日本看護協会理事会報告
- (2) 日本看護協会主催会議報告
- (3) 担当理事報告
- (4) 県内関連団体会議参加報告
- (5) 会員数について
- (6) その他

令和元年度 第5回理事会

日 時 / 令和元年11月13日（水）
13:00～16:30
場 所 / 看護研修センター 会議室1

I. 【協議事項】

II. 【報告事項】

- (1) 日本看護協会理事会報告
- (2) 日本看護協会主催会議報告
- (3) 県内関連団体会議参加報告
- (4) 会員数について
- (5) その他